

「米に関するマンスリーレポート」による情報提供

- 各産地において、翌年産の主食用米等の作付を的確に判断できるよう、「米に関するマンスリーレポート」を毎月発行。
- 産地別の需給・価格・販売進捗・在庫等の基本的な情報の提供に加えて、事前契約の状況や中食・外食事業者の仕入状況等の動向を公表。（本編 約80ページ、資料編 約70ページ）



「米に関するマンスリーレポート」目次

■ 特集記事

- 1 米の民間在庫情報
- 2 米の価格情報
- 3 米の契約・販売情報
- 4 消費の動向
- 5 輸出入の動向
- 6 主食用米以外の情報

※ 別冊の資料編には、より詳細なデータや過去の実績を掲載しているほか、麦・大豆などの価格情報についても掲載。

1 米の民間在庫情報

○ 産地別民間在庫量の推移

各産地別、出荷・販売段階別の在庫量を毎月調査・公表

産地	4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	（山形から埼玉）						
							4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出荷・販売段階	150.7	125.1	196.5	314.0	331.4	341.9	92.2	70.8	82.3	175.8	190.5	198.5	173.3
在庫	138.1	107.3	78.9	69.2	57.4	47.8	88.8	67.4	49.3	38.3	30.5	23.7	18.2
出荷段階	134.6	105.1	173.4	265.5	282.3	283.2	81.2	60.8	72.5	160.4	174.6	181.2	161.7
在庫	103.0	70.0	52.1	199.2	225.5	237.0	79.2	59.0	42.1	32.3	25.1	18.5	11.2
販売段階	24.1	20.0	25.1	48.5	49.1	58.6	11.0	10.0	9.7	15.4	15.9	17.2	12.0
在庫	11.9	33.7	38.1	48.5	48.6	48.5	0.0	1.2	8.4	9.7	11.6	11.6	11.6
4年 7月	20.9	17.4	11.1	13.1	9.5	8.8	9.2	8.4	7.2	6.0	5.5	5.1	5.1

2 米の価格情報

○ 相対取引価格・数量

全国118産地品種銘柄の相対取引価格・数量を毎月調査・公表

産地	品種銘柄	4年最新 数量1ヶ月		月別価格				年度平均価格				取引数量				取引数量 累計			
		数量	価格	4年最新 (4年12月)	4年最新 前年比														
北海道	ななつぼし	14,164	11,790	13,785	100%	110%	12,824	13,776	12,687	100%	17,678	67%	134%	8,838	65,325	61,143	107%		
北海道	ゆめぴりか	16,800	8,864	15,852	98%	97%	16,686	15,773	15,451	102%	9,318	60%	178%	4,705	34,915	27,282	128%		
北海道	きらら397	12,785	740	13,781	100%	112%	12,315	13,603	11,953	114%	1,528	49%	101%	789	4,540	5,000	88%		
関東	なつこ	12,778	31,862	12,959	101%	112%	11,286	12,789	10,770	119%	3,551	63%	63%	3,578	33,452	34,599	97%		
関東	つがるロマン	18,010	8,126	17,882	100%	125%	11,215	13,102	11,215	119%	1,821	103%	424%	720	8,974	1,020	98%		

※ 価格については、相対取引価格のほか、**小売価格（POSデータ）** や**スポット取引価格**などを掲載

3 米の契約・販売情報

○ 産地別契約・販売状況

各産地及び全国118産地品種銘柄の集荷・契約・販売状況を毎月調査・公表

集荷・契約・販売数量（北海道から静岡まで）	作況 指数	集荷数量			契約数量			販売数量					
		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)			
北海道	106	287.8	208.2	83.0	85%	89%	100%	134.5	110.8	42.8	81%	93%	101%
		90.8	51.3	19.6	102%	84%	105%	20.9	15.8	2.4	63%	85%	75%
関東	99	113.2	73.3	15.0	91%	91%	71%	76.0	53.8	7.5	83%	93%	68%
		12.4	8.9	2.8	87%	89%	72%						

4 消費の動向

○ 仕向先別の販売価格・数量

米の販売事業者に対し、小売、中食・外食事業者等別の精米の販売数量・価格の動向を毎月調査・公表



5 輸出入の動向

○ コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

コメ・コメ加工品の品目別、国別の輸出数量・金額を毎月公表

品目	2020年		2021年		2022年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
コメ・コメ加工品	19,781	3,319	22,833	3,933	28,224	7,382
（対前年比）	(+18%)	(+15%)	(+21%)	(+27%)	(+27%)	(+24%)
（対前年比）	6,576	1,756	9,538	2,118	9,890	2,944
（対前年比）	(+11%)	(+11%)	(+11%)	(+11%)	(+11%)	(+11%)
（対前年比）	3,696	783	4,972	1,025	5,742	1,201
（対前年比）	(+18%)	(+18%)	(+18%)	(+18%)	(+18%)	(+18%)
アメリカ	1,580	560	2,944	825	4,455	1,569
（対前年比）	(+18%)	(+18%)	(+18%)	(+18%)	(+18%)	(+18%)

6 主食用米以外の情報

○ 加工用米及び新規需要米等の生産状況

加工用米の生産量、新規需要米の用途別作付・生産状況の推移を公表

用途	2020年		2021年		2022年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
加工用米	128,877	42,044	130,000	42,000	128,877	42,044
（対前年比）	(+1%)	(+1%)	(+1%)	(+1%)	(+1%)	(+1%)
新規需要米	195,533	66,800	202,200	68,600	193,792	65,792
（対前年比）	(+3%)	(+3%)	(+3%)	(+3%)	(+3%)	(+3%)
4年度	204,104	71,551	215,654	101,576	174,078	61,708

令和6年産米の需要に応じた生産・販売の推進状況 (令和5年9月1日から令和6年6月末まで)

- 昨年11月以降、全国会議を開催し、直近の需給環境や予算事業等について説明。
- また、産地ごとの意見交換（キャラバン）を個別に実施しており、今後も生産者団体や地方自治体とも連携しながら、県農業再生協議会やJA以外の幅広い集荷業者等に対してもキャラバンを実施。

全国会議（web会議）

- ① R5. 11. 13 (参加者約800名)
- ② R5. 12. 26 (参加者約840名)
- ③ R6. 3. 8 (参加者約730名)
- ④ R6. 5. 31 (参加者約740名)

産地ごとの意見交換(キャラバン)

【本省対応】

78回 ※ うち全国団体1回

うちJA以外（商系業者・法人等）への推進：38回

【農政局・支局対応】

3,752回

うちJA以外（商系業者・法人等）への推進：489回

